

学校の門を入ると、運動場の青々とした芝生が目に入ります。7月25日に東山小学校校庭緑化実行委員会主催で、地域の皆様と子ども達が一緒に張った芝生が、成長しました。9月26日には運動会があります。暑い日が続きますが、しっかり練習して、その成果を芝生の上でお見せしたいと思います。

あいさつする子  
しっかり学ぶ子  
たのしく遊ぶ子

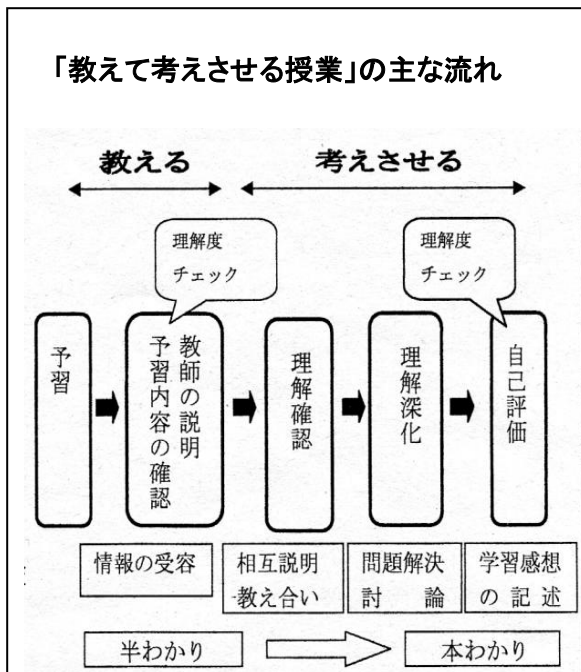
○確かな学力の向上に努めます

## 教えて考えさせる授業で学力保障

本校では、授業のユニバーサルデザイン(誰にでも優しい)を目指して、1学期から、教室環境の整備・授業規律の構築等に取り組んできました。あわせて、東京大学大学院の市川伸一教授提唱の「教えて考えさせる授業」の研究をしています。1学期は2,3年生が先行実施しました。2学期からは、全学年が重点教材をきめて実践し、よりよい授業のあり方について検討していきます。

また、1時間の授業の流れがわかりやすく、あとで復習しやすいノートの書き方の研究や、子ども達のアンケートの活用なども取り入れ、学力保障の取組を充実させていきます。

2学期から予習の宿題がでる学年もあります。ご家庭でのご協力よろしくお願いいたします。



○健やかな体を育みます・豊かな心を育みます

## 壁を乗り越えよう

9月26日(日)は、運動会です。当日は、徒競走、団体競技、団体演技、リレーなどで力一杯活躍する子ども達の姿を見ていただきたいと思っています。しかし、それまでに、子ども達は、「苦しい(?)練習」を乗り越えなくてはなりません。高学年は様々な係活動もあり、負担は大きくなります。

教職員一同、運動会への取組を通して、子ども達に、踏ん張ってやりきる達成感や、精一杯練習しても負ける悔しさなどを学ばせたいと考えています。

子どもの成長には、大きな愛情とともに、目の前の壁を乗り越える経験が必要です。どうぞ、ご家庭でも子ども達の話聞いて、励ましたりほめたりしてください。

○豊かな心を育みます

## 平和登校日に考えたこと

8月6日の平和登校日は、8時15分に黙祷を捧げた後、各学年でDVD等を見て、戦争と平和について考えました。広島や長崎、沖縄をはじめ、各地で戦争中の体験を語ってくださっている方の高齢化が進んでいます。戦争体験のない私たちも、平和の大切さを子ども達に伝えていかなくてはなりません。

子ども達が、大人になったときに、次の世代に平和の大切さを伝えてくれるよう、平和学習を進めていきます。

子ども達の感想

- 戦争が昔に終わってよかったと思う。もし、今も続いたらこうやって学校にこれなかった。昔の人は、学校に行きたくても行けない生活をしていたと思う。今、幸せでも未来が幸せだとは限らない。だから、核兵器廃絶の運動をやっているのだと思った。(6年・「平和の島 沖縄」を見て)
- えさやみずをたべさせられなかったからかわいそう。せんそうは、もうおきてほしくない。けんかをしたときは、はなしあいをして、せんそうをしないおとなになる。

(1年・「さよなら、かばくん」を見て)

## ふわふわ言葉とチクチク言葉

「ふわふわ言葉」って何?

「チクチク言葉」って何?

周りの人の思いやりのない言葉で傷つくことがあります。2学期は、各学級で、どんな言葉をかけられたらうれしいか(ふわふわ言葉)、どんな言葉でいやな思いになるか(チクチク言葉)を出し合い、学校全体でふわふわ言葉を集めます。玄関そばの階段のところに、子ども達から集めた言葉を掲示していきますので、来校の際には、ご覧ください。

○豊かな心を育みます

## 力を合わせた5年キャンプ

7月28,29日の葛城小との合同宿泊学習は、2校が仲良く交流できました。一日目の午後3時頃からあいにくの雨模様で、計画していたキャンプファイヤーやビーチ遊びができませんでしたが、2校の担当者同士(子ども達)が臨機応変に相談し、みんなが満足できる活動ができました。実行委員が「三中と一緒にいるので、これからも協力しましょう」と締めくくりました。



○教職員の資質向上

## 一生勉強一生青春

東京の研修に参加したとき、帰りに「相田みつを展」によりました。相田みつをの「一生勉強一生青春」の言葉が好きです。

夏季休業日中に、本校の教職員たちも、指導技術の向上や新しいことを学ぶために、あわせて60以上の研修会に参加しました。生涯勉強し続けることが大切だと感じます。研修で学んだことを今後の教育活動に生かしていきます。